

整理番号	30006
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年11月27日
事業担当課	商工振興課
担当者・内線	秋山・2823

《基本情報》

事務事業名	長崎街道シュガーロード推進費(PR事業の拡大)		<input type="checkbox"/> 新規
			<input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	C1 交流を活かした地場企業の活性化と域内経済の循環を促します		
基本施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	地場企業が	地域資源を活かした魅力ある製品・サービスの開発により、域外からの来訪者や市民による売上を増やしている。	
個別施策	C1-1 域外からの外貨獲得をめざす地場企業を支援します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	地場企業が	地域資源を活かした魅力ある製品・サービスの開発により、域外からの来訪者による売上を増やしている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	現状、看板掲示や協議会店舗掲示用タペストリー作成を実施しているが、PRが不十分であり、日本遺産「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」に対する長崎市民の認知度が低い。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	日本遺産「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」に対する長崎市民及び来街者の認知度が向上し、市内菓子製造業者の売上が増加している。
課題(どういことをする必要があるのであるのか)	市内菓子製造業者の売上を増加させるため、日本遺産「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」の認知度を向上させ、市内菓子製造業者の来店客数を増加させる必要がある。

上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<input type="radio"/> 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	1 概要 長崎街道・シュガーロードの歴史や文化を活かした地域振興について、沿線各市と連携して取り組み、併せて市民や観光客にシュガーロードの魅力発信を行うことで北部九州3県一帯の経済活性化を図るもの。 本件拡大事業は、令和2年6月に「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」が文化庁より日本遺産に認定されたことを機に、長崎市における砂糖文化にまつわるストーリーについて、長崎市民はもちろん、観光客にも広くPRすることで、長崎の魅力を伝えるとともに、構成文化財である各種商品の消費拡大を目指すものである。
	2 事業内容(拡大事業のみ記載) (1)市内菓子製造業者の経済活性化 ア 市内スタンプラリーの実施(拡大事業) 実施予定時期:令和3年7月～9月 内容:シュガーロード協議会の長崎市内会員店舗にてQRコード式スタンプラリーを実施する 事業費:1,000千円 イ 市内シュガーロードフェアの実施(拡大事業) 実施予定時期:令和3年12月頃 内容:物産展、菓子作り体験、パネル展示を実施する 事業費:700千円

業務量の増減	現在2,646時間+128時間					
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
	市内菓子製造業者の協力を得て、市内スタンプラリーやフェアを実施する。					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	1,700	850	-	-	850
	総額					
	財源名称	地方創生推進交付金				
成果(活動)指標	指標(単位)	長崎県菓子工業組合長崎市支部組合員の売上高の対前年比				
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	105%		-	-	-
	成果指標及び目標値の説明	「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」に対する認知度が向上することで、菓子類購買機会が増大し、市内菓子製造業者の売上向上が図られるため、長崎県菓子工業組合長崎市支部組合員の売上高の対前年比を成果指標とし、目標値は105%とする。				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>令和2年6月に「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」が文化庁より日本遺産に認定されたことを機に、長崎市における砂糖文化にまつわるストーリーについて、市民や観光客に広くPRするため、スタンプラリー等を行うものである。</p> <p>長崎街道・シュガーロードの歴史や文化など、長崎の魅力を伝えることで、構成文化財である各種商品の消費拡大が期待できることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p> <p>【市長ヒアリングまでに(予算計上にあたって)整理すべき事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(チョコレート渡来など)記念日の設定をはじめとするストーリーを持った取組みを検討すること。 ・開港450周年記念事業との連携についても検討すること。 	